

アフリカの古着流通—タンザニアを事例に



輸入衣料品に代替する衣類を生産しうる衣類産業が育っていないタンザニアでは、消費者の日常的な衣料品消費を支えるのは、先進諸国から輸入される「中古衣料品」とアジア諸国から輸入される「非正規品を多数含む新品衣料品」です。

タンザニアで足かけ3年半にわたって現地の路上商人（マチンガ）に密着し、自らも路上に出て古着を売って生活した経験を持つ小川さやかさんを講師にお迎えして、お話を伺いたいと思います。

ぜひ、皆さまご参加ください。

●小川さやか氏プロフィール

立命館大学先端総合学術研究科准教授。京都大学大学院アジアアフリカ地域研究研究科博士一貫制課程指導認定退学、博士（地域研究）。日本学術振興会特別研究員、国立民族学博物館研究戦略センター機関研究員、同センター助教を経て、2013年より現職。

主な著作、『都市を生きぬくための狡知—タンザニアの零細商人マチンガの民族誌』（世界思想社、2011年、第33回サントリー学芸賞）、『その日暮らし』の人類学—もう一つの資本主義』（光文社新書、2017年）。

2018年

日時

2月8日（木）18:30~20:30

- 場所：主婦会館プラザエフ 3階会議室
（JR四ツ谷駅麹町口徒歩1分、東京メトロ南北線・丸ノ内線四ツ谷駅徒歩3分）
- 講師：小川 さやか氏
- 参加費：無料
- 申込み：資料の準備の予定がありますので、参加氏名、ご所属、当日の連絡先を明記の上、下記までお申込みください。
- 申込先：主婦連合会
TEL：03-3265-8121 FAX：03-3221-7864
E-mail：info@shufuren.net

